



平成 25 年 12 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 5 月 9 日

上場会社名 日東精工株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 5957 URL <http://www.nittoseiko.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 材木 正己
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当 (氏名) 小林 善朗 (TEL) 0773(42)3111
 四半期報告書提出予定日 平成 25 年 5 月 14 日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 12 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 12 月期第 1 四半期	5,585	△11.3	493	22.0	546	28.7	307	54.1
24 年 12 月期第 1 四半期	6,293	9.9	404	4.5	424	2.6	199	△19.6

(注) 包括利益 25 年 12 月期第 1 四半期 678 百万円 (55.3%) 24 年 12 月期第 1 四半期 437 百万円 (0.3%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25 年 12 月期第 1 四半期	8	07	—	—
24 年 12 月期第 1 四半期	5	18	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
25 年 12 月期第 1 四半期	31,955		20,487		59.6	
24 年 12 月期	32,043		20,001		58.4	

(参考) 自己資本 25 年 12 月期第 1 四半期 19,051 百万円 24 年 12 月期 18,720 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第 1 四半期末		第 2 四半期末		第 3 四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
24 年 12 月期	—	—	3	00	—	—	5	00	8	00
25 年 12 月期	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
25 年 12 月期(予想)	—	—	4	00	—	—	4	00	8	00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

3. 平成 25 年 12 月期の連結業績予想 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第 2 四半期(累計)	12,500	0.1	1,120	4.7	1,140	1.4	640	5.3	16	79
通期	25,400	0.8	2,300	2.8	2,350	0.4	1,310	26.3	34	36

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無

② ①以外の会計方針の変更 : 有・無

③ 会計上の見積りの変更 : 有・無

④ 修正再表示 : 有・無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期1Q	39,985,017株	24年12月期	39,985,017株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	1,860,865株	24年12月期	1,856,972株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期1Q	38,127,237株	24年12月期1Q	38,558,110株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策への期待から円高修正や株高が進み、企業心理も好転するなど、明るい兆しも見えてきましたが、欧州債務問題や新興国の成長鈍化などが懸念される中、景気は先行き不透明感が残りました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、主力のファスナー事業における主要需要先の海外での現地部材調達や、設備関連の産機事業ならびに制御事業における顧客生産の海外シフトの流れが続いております。

このような状況のもと、当社グループは、第2年度を迎えた中期計画「日東パワーアッププランⅡ」に基づき、新製品開発、新市場開拓、コスト競争力の強化などの重点方策を推進するとともに、グループ総合力の強化を図り、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は55億8千5百万円（前年同期比11.3%減）、営業利益は4億9千3百万円（前年同期比22.0%増）、経常利益は5億4千6百万円（前年同期比28.7%増）、四半期純利益は3億7百万円（前年同期比54.1%増）となりました。

セグメント別の概況につきましては、次のとおりです。

<ファスナー事業>

当事業につきましては、自動車関連業界、デジタル家電業界など主な需要先の海外生産シフトが進む中、東南アジアなどの海外市場は好調に推移しましたが、国内では家電製品やデジタルカメラで販売不振が続き、「精密ねじ」など主力のねじ製品、特殊締結部品には厳しい環境となりました。

この結果、売上高は37億7千9百万円（前年同期比9.6%減）、営業利益は1億9千2百万円（前年同期比21.6%減）となりました。

<産機事業>

当事業につきましては、主な需要先である自動車関連業界の設備投資が新興国向けで好調を維持したものの総じて抑制される状況の下、自動組立ラインの売上は大きく落ち込みましたが、「単軸ねじ締め機」などの標準機種製品は堅調に推移し、一方、採算性は原価低減策が奏功し大幅に改善されました。

この結果、売上高は11億円（前年同期比26.9%減）、営業利益は1億3千1百万円（前年同期比178.0%増）となりました。

<制御事業>

当事業につきましては、化学・薬品業界などの主な需要先の設備需要が低調に推移し、主力製品の流量計が苦戦する一方、計装システム製品は製薬用生産管理システムの売上が大きく貢献し、地盤調査機「ジオカルテ」では土質判定も可能な「SDS試験機」が伸長しました。

この結果、売上高は7億5百万円（前年同期比16.0%増）、営業利益は1億6千9百万円（前年同期比51.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ8千8百万円減少し、319億5千5百万円となりました。

また、負債は、未払法人税等の減少などにより、前連結会計年度末に比べ5億7千4百万円減少し、114億6千7百万円となりました。

なお、純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ4億8千6百万円増加し、204億8千7百万円となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、概ね予想の範囲内で推移しており、平成25年2月8日に公表した平成25年12月期の第2四半期累計期間（平成25年1月1日～平成25年6月30日）および通期（平成25年1月1日～平成25年12月31日）の業績予想を変更していません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,577,523	4,709,158
受取手形及び売掛金	6,589,579	6,472,745
商品及び製品	1,288,698	1,466,306
仕掛品	1,372,945	1,498,504
原材料及び貯蔵品	1,231,501	1,243,896
繰延税金資産	102,226	67,041
未収入金	1,538,747	1,294,238
その他	92,554	82,675
貸倒引当金	△4,479	△4,546
流動資産合計	18,789,297	16,830,020
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,258,147	2,254,559
機械装置及び運搬具（純額）	1,213,484	1,284,374
土地	4,037,664	4,055,043
建設仮勘定	172,685	196,644
その他（純額）	239,088	235,001
有形固定資産合計	7,921,069	8,025,622
無形固定資産		
ソフトウェア	17,767	19,791
その他	7,385	7,045
無形固定資産合計	25,153	26,837
投資その他の資産		
投資有価証券	1,036,084	1,104,136
長期貸付金	3,200	5,511
繰延税金資産	686,061	629,583
長期預金	2,790,000	4,490,000
その他	795,324	844,306
貸倒引当金	△3,000	△1,000
投資その他の資産合計	5,307,671	7,072,539
固定資産合計	13,253,894	15,124,999
資産合計	32,043,192	31,955,019

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,101,155	3,240,500
短期借入金	2,786,951	2,772,165
未払金	1,901,775	1,699,392
未払法人税等	601,341	158,788
賞与引当金	140,749	308,967
その他	763,600	667,502
流動負債合計	9,295,574	8,847,317
固定負債		
長期借入金	769,248	732,612
退職給付引当金	1,742,726	1,668,678
役員退職引当金	97,600	84,700
その他	136,967	134,484
固定負債合計	2,746,541	2,620,474
負債合計	12,042,116	11,467,791
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,522,580	3,522,580
資本剰余金	2,518,882	2,518,882
利益剰余金	13,691,233	13,807,482
自己株式	△462,887	△463,967
株主資本合計	19,269,808	19,384,976
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,518	69,343
為替換算調整勘定	△595,139	△402,996
その他の包括利益累計額合計	△549,620	△333,652
少数株主持分	1,280,887	1,435,904
純資産合計	20,001,075	20,487,228
負債純資産合計	32,043,192	31,955,019

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	6,293,858	5,585,412
売上原価	5,019,420	4,170,021
売上総利益	1,274,437	1,415,390
販売費及び一般管理費	869,999	922,175
営業利益	404,437	493,214
営業外収益		
受取利息	6,979	6,450
受取配当金	293	18
受取賃貸料	16,769	15,850
為替差益	7,239	18,929
持分法による投資利益	—	11,916
その他	30,681	22,978
営業外収益合計	61,963	76,143
営業外費用		
支払利息	12,823	11,533
賃貸収入原価	14,841	9,196
その他	13,901	1,669
営業外費用合計	41,567	22,399
経常利益	424,833	546,959
特別利益		
固定資産売却益	2,862	41
特別利益合計	2,862	41
特別損失		
固定資産処分損	2,030	28
減損損失	1,300	—
特別損失合計	3,330	28
税金等調整前四半期純利益	424,365	546,972
法人税、住民税及び事業税	90,054	107,222
法人税等調整額	117,136	84,708
法人税等合計	207,190	191,930
少数株主損益調整前四半期純利益	217,174	355,041
少数株主利益	17,363	47,201
四半期純利益	199,811	307,840

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	217,174	355,041
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,948	22,054
為替換算調整勘定	181,630	275,872
持分法適用会社に対する持分相当額	25,453	25,856
その他の包括利益合計	220,031	323,782
四半期包括利益	437,206	678,824
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	338,177	523,808
少数株主に係る四半期包括利益	99,028	155,016

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

- I 前第1四半期連結累計期間（自平成24年1月1日 至平成24年3月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	ファスナー	産機	制御他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	4,180,304	1,505,580	607,972	6,293,858	6,293,858
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,180,304	1,505,580	607,972	6,293,858	6,293,858
セグメント利益	244,796	47,266	112,374	404,437	404,437

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自平成25年1月1日 至平成25年3月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	ファスナー	産機	制御	計	
売上高					
外部顧客への売上高	3,779,969	1,100,412	705,029	5,585,412	5,585,412
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,779,969	1,100,412	705,029	5,585,412	5,585,412
セグメント利益	192,035	131,413	169,765	493,214	493,214

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。